

その常識、間違っている!?

オンライン診療のホントのはなし

オンライン診療は
対面診療よりも
費用がかかる？

スマホやPCに慣れていなくても、
オンライン診療は
簡単に受けられる？

オンライン診療と
オンライン医療相談は
ほとんど同じ？



監修 園 茂樹先生

宇部内科小児科医療院長、総合内科専門医、医学博士。1982年日本大学第一内科大学院修了、カナダ州立オンタリオがんセンター首席、香取中央病院内科部長、千代田県大学クリニック院長を経て現職。東洋医学にも詳しい。総合内科専門医として幅広い診療をモットーとする。著書に『糖尿病は炭水化物コントロールでよくなる』(合同フォレスト)など。
取材協力：ディーバック株式会社

自宅にいながら、医師による診察や処方が遠隔で受けられる「オンライン診療」。病院の手間が省け、院内感染などの防止にもつながるため、近年普及が進んでいます。今回は、総合内科専門医の園茂樹先生に、オンライン診療の基本的な手順や注意点などについてお聞きしました。

普及が進むオンライン診療。対面診療と上手に使い分けを

オンライン診療は以前から徐々に普及していましたが、コロナ禍を機に、ウイルスを外に持ち出すずに自宅まで診察が完結することから、より注目されるようになりました。新型コロナウイルスに限らず、オンライン診療に対応する病院が増えて、オンライン診療には、地方在住の患者が遠方の病院を遠隔で利用できるというメリットも、AGA治療の診察など、人目を避けた時に活用するのといった方法です。

ただし、患者は診察料に加えて、オンライン診療の手数料や薬の配送料などを負担しなければなりません。また、医師はビデオ通話で患者の様子をある程度確認できますが、検査や触診はできず、診察内容には限界もあります。そのためオンライン診療は、「慢性的な疾患があるものの大きな異変はなく、基本的には毎回同じ薬をもらうだけ」というように、診察内容がルーティン化されている患者に向いています。できれば、過去に診察を受けたことのある病院を利用すると、病歴を含めてよりスムーズに理解してもらえます。なお、オンライン診療を利用しはじめた後も季節の変わり目には来院して、健康状態に異変がないか、医師に對面を確認してもらおうと安心です。新たな体調不良が現れた場合も直接病院を訪ねましょう。

オンライン診療の基礎知識

オンライン診療の特徴

メリット

- 通院時間と交通費を節約できる
- 遠方の医師に診察してもらうことができる
- 感染症の院内感染リスクが軽減される
- 人目を避けて診察を受けることができる

デメリット

- 画面越しの診察であるため、対面診療よりも内容が簡潔になる
- 診察料に手数料や薬の配送料などが上乗せされる
- スマホやPCのカメラが必須で、オンラインで決済する必要もある

オンライン診療に必要なもの

☑ スマホまたはPC

オンライン診療はビデオ通話でおこなわれます。スマホやPCのカメラが動くかどうか、事前にチェックしておきましょう。

☑ 健康保険証

オンライン診療でも、保険適用の診察には健康保険証が必要。健康保険証の写真を揃って送信するなど、病院ごとに確認方法は異なります。

☑ オンライン決済ができるもの

オンライン診療は、決済もオンライン上でおこなわれるため、クレジットカードや電子決済アプリなどが必要です。

診療の流れ

1 予約を取る

診察を受けたい病院がオンライン診療に対応しているか確認し、指定の方法で予約を取らしましょう。電話受付やアプリでの入力など、予約の取り方は病院によってさまざまです。

2 診察を受ける

カメラ越しの診察となるため、医師がその場で詳細な診察をすることはなかなか難しいものです。対面診療に比べると少し不利な環境だからこそ、医師と患者がよくコミュニケーションをとることが一層大切に、患者は**現在の体調で服用薬、直近の検査結果などについて詳しく説明しましょう**。もれなく伝えられるよう、事前に話したいことをメモしておくのがおすすめです。

3 薬の処方を受ける

薬が必要と診断されたら、処方箋が発行されます。処方箋の送信方法は、FAXや郵送など、病院のスタイルによりさまざまです。

4 診察料を払う

クレジットカードや電子決済アプリでオンライン診療の決済をします。

5 薬を受け取る

処方箋を自宅付近の薬局に持って行き、薬を受け取ります。薬が自宅に直接郵送される場合も。



- オンライン診療の後は、経過観察もしっかりと、**体調がよくなるなければ実際に病院を訪ね、対面で診察を受けましょう**。
- 複数の病院でオンライン診療を利用すると、薬の管理なども複雑になり、**自己管理がしづらくなってしまいます**ため、オンライン診療の多用には注意が必要です。

経過観察も忘れず！

オンライン診療にまつわる疑問



オンライン診療と
オンライン医療相談はほとんど同じ？

オンライン診療は医師による診療のことで、薬も処方してもらうことができます。一方、オンライン医療相談は気軽に利用できるものの、あくまでも「相談」であるため診察・処方を受けることはできません。また、オンライン医療相談は、専門医の資格を持っていない人が対応している場合も。



スマホやPCに慣れていなくても、
オンライン診療は簡単に受けられる？

オンライン診療を受けるためには、カメラ機能のあるスマホやPCを持っていることが条件となります。病院によっては、オンライン診療の専用アプリをダウンロードしなければならぬことも、オンライン決済に慣れていない患者にとっても、少しハードルの高い診療方法です。



オンライン診療は
対面診療よりも費用がかかる？

病院に行くための交通費や移動時間は節約できるものの、オンライン診療ならではの費用が発生します。たとえば、診察料に加えてオンラインサービスの手数料がかかることがあり、薬が処方されるとその配送料が請求されるため、対面診療よりも1,000円〜2,000円ほど上乗せになる場合も。また、スマホやPCを使うための通信費も自己負担です。